

### 別添資料 3

## 指定管理者自主事業実施基準

#### (目 的)

第 1 この基準は、指定管理者が管理する施設を活用して行う自主事業について、市が承認する基準その他の取扱いについて定めるものである。

#### (定 義)

第 2 この基準における自主事業とは、次に掲げるものとする。

(1) 中央公園民間活力導入事業指定管理業務要求水準書（以下「指定管理業務要求水準書」という。）に自主事業として定められている事業

(2) 指定管理業務要求水準書に具体的定めがなく、指定管理者が自らの企画により行う事業

#### (事前協議)

第 3 指定管理者が自主事業を行うに当たっては、その事業内容、収支計画及び参加料等を明らかにした上で、事前に市の承認を得るものとする。

#### (承認基準)

第 4 指定管理者が行う自主事業は、その事業の性質に応じて、以下の項目に適合するよう努めるものとする。

(1) 事業日程が一般利用者の施設利用を著しく阻害しない範囲であること

(2) 事業規模が施設許容量に照らして適当であること

(3) 対象者の設定に公平性が認められること

(4) 民間事業に多大な影響を及ぼす（圧迫する）懸念がないこと

(5) 事業実施に関する安全性及び補償体制が担保されていること

(6) 事業内容が公序良俗に反しないものであること

(7) 指定管理料で当該経費を支出しないものであること

(8) その他一般利用者の視点で疑義が生じない内容であること

#### (使用料等)

第 5 指定管理者が自主事業のために、施設等を使用、利用又は占有する場合には、必要な許可を受けるほか、条例で定められた使用料又は占有料が発生する場合は、これを支払うものとする。

※豊田市都市公園使用料及び利用料金条例 別表第 3(第 4 条関係)豊田市都市公園使用料を参考にしてください。

#### (実施報告)

第 6 指定管理者が自主事業を実施した場合は、参加者の状況、事業成果及び経理状況等を市に報告するものとする。

#### (委任)

第 7 この基準に定めるもののほか、必要な事項は、市長が定めるものとする。

(令和 6 年 2 月 27 日 豊田市策定)